

令和7年度 産学官連携事業実績一覧

No	市部署名	相手団体名	事業・取組名	事業・取組の概要	実施年月日	連携による効果
1	政策企画課	大塚製薬株式会社	自転車イベント開催時の協賛	未就学児対象の自転車乗り方教室（5月、11月）と、いばらきサイクリング協会主催のハーフセンチュリーいばらき（11月）において、協賛品としてボカリエットを提供いただいた。	令和7年5月、11月	・スポーツイベントとの相性がいいスポーツ飲料を配布したことで、イベント参加者の満足度向上につながった。 ・イベント会場内に提供商品ののぼりや横断幕を設置し、PRすることで、相互にメリットのある取組となった。
2	政策企画課	大塚製薬株式会社	健康に関する情報提供	健康維持や健康増進に関する情報についてわかりやすくまとめたリーフレットを提供いただき、市公式SNSや市職員掲示板で発信した。	令和7年6月・8月、令和8年1月	市民や市職員の健康維持の参考になった。
3	政策企画課	明治安田生命保険相互会社	各種見守り活動及び営業車へのパトロール表示の掲示	営業で市内を巡回中に、道路・こども・高齢者・不法投棄などに関する見守りにご協力いただいた。 また、営業車に、パトロール実施を周知するマグネットシートの掲示をしていただいた。	随時	パトロールの目があることを広く知らせることで、市民の安心安全を守ることにつながった。
4	政策企画課 市民協働課 健康推進課	明治安田生命保険相互会社	市の事業・イベント等のチラシの配布	市の実施事業やイベントについて、市内顧客へのチラシ配布にご協力いただいた。	随時	・市の事業やイベントのPRにつながった。 ・市民の属性や家庭状況等を把握するスタッフから直接案内できるため、必要な人に必要な情報を届けることができた。
5	政策企画課	明治安田生命保険相互会社	自転車イベント開催時の健康イベント出展協力	未就学児対象の自転車乗り方教室において、イベント会場を盛り上げるとともに、地域貢献活動等の取組をPRする場として活用していただくため、健康チェックイベントブースを出展いただいた。	令和7年5月31日	・イベント参加者に対し、無料の健康チェック及びこども輪投げゲームという付加価値を提供することができた。 ・健康に関する内容であったため参加者の関心も高く、多くの人がブースを訪れていた。 ・明治安田生命保険相互会社からも、顧客の開拓につながる取組と評価いただき、相互にメリットのある取組となった。
6	政策企画課	明治安田生命保険相互会社	市内顧客への行政サービス情報案内及びアンケート実施	市内顧客訪問時に、必要に応じて、タブレットに登録した市の行政サービス情報（HP掲載内容）について案内をお願いしたいです。 併せて行政サービスに関するアンケートの実施と集計結果の提供もお願いします。	随時	・市のHPでの発信内容を知ってもらうきっかけになった。 ・市民の属性や家庭状況等を把握するスタッフから直接案内できるため、必要な人に必要な情報を届けることができた。 ・対面でのアンケートにより、市民の率直な意見を知ることができた。
7	政策企画課	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	いい那珂フェスティバルにおける自転車乗車時の交通安全啓発ブース出展	いい那珂フェスティバルにおいて、自転車乗車時の交通安全啓発につながる出展を市と共同で行った。 （こども免許証作り、交通安全クイズ、交通安全反射板作り）	令和7年10月26日	「MYリフレクター(反射板)作成教室」、「楽しく学ぶ大人気交通安全ドリルを提供」、「子供免許証発行」を実施し、子供たちへの交通安全啓発へ繋がった。また、イベント参加者の満足度向上にも繋がった。
8	総務課	大塚製薬株式会社	熱中症対策アンバサダー講座	クーリングシェルターに指定されている施設の管理者を中心に、当講座の受講により、熱中症やその予防に関する理解を深める。	令和7年6～7月	職員の、熱中症対策に必要な知識の習得につながった。 「熱中症対策アンバサダー」の認定を受けた職員もいる。
9	総務課	茨城大学	茨城大学リカレント教育プログラム	茨城大学リカレント教育プログラムを職員研修として提供し、職員が業務時間中に研修として大学の授業を受講できる取り組みとして実施する。	令和7年4月1日～（前期・後期日程）	茨城大学の持つ学術的な知識・財産を、働きながら再学習ができる場として活用するとともに、学生・他企業参加者と交流することで、行政運営に携わる職員の能力向上を目的とした研修実施の取り組みを図ることができた。
10	市民協働課	茨城大学、茨城キリスト教 大学、常磐大学	まちづくり活動参加促進事業（協まち・カフェ）補助スタッフ	各地区の協まち・カフェブースにおいて、ブースの準備や片付け、アンケート用紙の配布、飲み物の提供の補助をお願いした。	令和7年11月2日（8人） 令和7年11月8日（2人） 令和7年11月16日（3人）	まちづくりに興味がある学生に市内で活動する多様な団体がまちづくりに取り組んでいることを知ってもらい、市や地域活動に対する理解を深めてもらうことができた。
11	市民協働課	ヤマト運輸株式会社	D&I推進講演会ポスター・チラシの設置	標記イベントについて、那珂営業所でのポスター及びチラシ設置にご協力いただいた。	令和7年12月～令和8年1月	イベントの幅広いPRにつながった。
12	環境課	茨城大学、茨城キリスト教 大学、常磐大学	環境フェスティバル那珂2025	環境について考える機会を提供するイベント「環境フェスティバル那珂2025」において、会場準備、受付、案内、ワークショップ補助、片付け等の運営補助のボランティアをしていただいた。	令和7年6月7日（土）・8日（日）	環境に興味のある学生に、実際に環境問題解決に向けて取り組んでいる人や団体の活動を経験する機会を提供するとともに、学生の参加により、イベントとしても賑わいが生まれた。
13	社会福祉課	株式会社水戸京成百貨店	障がい者就労支援事業所 京成百貨店物品販売会	水戸京成百貨店で、障がい者就労支援事業所が製造する物品等（食料品、工芸品）を販売するにあたり、販売会場を提供いただき、SNS等でのPRもしていただきたい。	令和7年5月、10月	
14	こども課	茨城キリスト教大学、茨城 女子短期大学、常磐短期大 学	保育施設を見に行こうツアー	保育施設を巡り、保育士を目指す学生に本市の保育施設を知ってもらうとともに、各施設の特や子どもたちの雰囲気、職場環境など、保育職の魅力を体感し就職につなげる。	令和7年8月6日、22日、 27日の計3回	・多くの学生に対し事業を周知することができた。 ・ツアーとして複数の園を見ることができ、それぞれの園の特色や違いを知ることができた。 ・実際に保育をしている様子を見ながら、子どもたちの活動内容や保育士の仕事内容など説明を詳しく聞かせてくれたため、保育士になることに対し前向きになった。
15	こども課 地域 子育て支援セン ターつばみ	茨城女子短期大学	「子育てフェスタ 2025」	・手作り「お面屋」のブース出展 ・手作りおもちゃコーナーの職員手伝い ・絵本の読み聞かせ	令和7年11月1日	・参加親子世帯に対して、手作りお面を無料配布してもらうことで満足度向上につながった。また、手作りおもちゃコーナーの補助をしてもらい、職員も助かった。 ・学生が普段練習をしている歌や読み聞かせを披露する機会となり、就職の自信もつながら、また、参加親子世帯にも喜んで見てもらえ、相互にメリットのある取組となった。
16	こども課 菅 谷保育所	茨城女子短期大学	「保育の環境構成」についての研修	「保育の環境構成」についての講話を聞いて学び、職員の資質の向上につなげる。	令和7年7月4日	・子どもが落ち着いて遊べる環境や、遊びが広がる環境について学び、現在の環境を見直し、日々の保育について振り返ることができた。
17	こども課 菅 谷保育所	茨城女子短期大学	「発達支援・個々にあった支援」についての研修	「発達支援・個々にあった支援」についての講話を聞いて学び、職員の資質の向上につなげる。	令和7年9月12日	・子どもの発達の特性を知り、望ましい支援の仕方を学んだ。 ・成長の過程に見通しを持つことができた。
18	こども課 菅 谷保育所	茨城女子短期大学	「保護者対応」についての研修	「保護者対応」についての講話を聞いて学び、職員の資質の向上につなげる。	令和7年8月4日	・保護者への丁寧な関わりを学び、コミュニケーションの大切さを感じ、今後の対応の参考になった。職員一人一人の保護者対応の意識づけに繋がった。
19	こども課 地域 子育て支援セン ターつばみ	常磐短期大学	「不適切保育」についての研修	「保護者対応」についての講話を聞いて学び、職員の資質の向上につなげる。	10月16日	職員、日頃の保育に対する確認や、資質向上につながった。
20	介護長寿課	SOMPO まわり生命保険 株式会社	「認知症サポーター・ステップアップ講座」の開催と認知症に係るパンフレットの設置	市が主催する認知症サポーター・ステップアップ講座の中で、認知症本人の体験ができる映像の提供をいただいた。また、グループワーク中の書記や、参加者へ、認知症に係るパンフレットやVRキットの配布を行っていただいた。	令和7年10月3日 ※令和8年1月22日は中止	・映像で見ること、認知症に対する理解がより深まる講座となった。 ・認知症に係るパンフレット等の配布により、認知症について触れる機会の創出に繋がった。
21	介護長寿課	あいおいニッセイ同和損害 株式会社	認知症の理解とフレイル予防体験セミナー	チームオレンジ「ひまわりのつどい」発足に伴い、認知症について学べるセミナーを実施していただいた。	7月26日	ひまわりのつどいのメンバーの、認知症に関する知識を深めることができた。
22	介護長寿課	SOMPO まわり生命保険 株式会社	認知症に関する広報	いい那珂フェスティバルにおいて認知症に関する広報活動をするにあたり、塗り絵を提供していただいた。	令和7年10月26日	親子でブースに立ち寄ってもらうことができ、認知症に関する周知ができた。
23	健康推進課	茨城キリスト教大学	母子保健研修会 「赤ちゃんの眠りの相談・対応」についての研修	乳幼児期の養育者が直面しやすい赤ちゃんの睡眠の悩みについて、そのメカニズムへの理解を深め、望ましい支援の方法を学んだ。	令和8年3月4日	夜泣きや寝ぐずりなど乳幼児期の睡眠問題のメカニズムと支援方法を学ぶことができた。
24	商工観光課	常磐大学	イベント交流事業（八重桜まつり）	常磐大学総合政策学部の学生にゼミ活動を通し、那珂市について学んでいた。八重桜まつりのイベント当日には、前年度中に計画したキャンドルライトアップの設置や花びらを使ったワークショップの運営を行った。	令和7年4月19日（イベント実施日） 令和7年2月28日（1回 次年度のイベント企画打合せ）	・参加学生に、那珂市のことを知ってもらうことができた。 ・学生を通して、イベントを盛り上げることができた。 ・学生のワークショップ、タンブラーイルミネーションを通じ、八重桜まつりでの官学連携事業のPRを市民に図ることができた。
25	生涯学習課	茨城キリスト教大学	「家庭の日」図画・作文の審査	より良い家庭づくりと人間づくり運動の推進と普及を図るため、例年、市内小中学校から図画・作文を募集しており、表彰式典に向けて作品の審査を依頼したい。（主催：青少年育成那珂市民会議）	令和7年9月中旬～10月下旬	市内小・中学校から図画・作文を募集し、多数の応募をいただいた。作品をとおして、より良い家庭づくりと人間づくり運動の推進と普及を図ることができた。
26	生涯学習課	木内酒造株式会社、株式会 社茨城ロボッツ・スポーツ エンターテインメント	二十歳の集いへの協賛	「令和8年那珂市二十歳の集い」の参加者全員に配付する協賛品をご提供いただいた。	令和8年1月10日	二十歳の門出を協賛企業と一緒に祝福することができた。 また、協賛企業の商品や取組内容等を参加者にPRすることができた。
27	生涯学習課 スポーツ推進 室	株式会社フットボールクラ ブ水戸ホーリーホック	水戸ホーリーホック「那珂市の日」	市内特産品や市PR大使サイン入りグッズのLINE抽選会、市PRブースの設置、市内飲食店の出店、市内在住者特別優待を行う。 また、キックオフ開始前にはナカマロちゃん同席の上、市長が挨拶を行った。	令和7年10月19日	サポーターに、那珂市が水戸ホーリーホックのホームタウンであることを改めて周知し、身近に感じてもらうことができた。
28	生涯学習課 スポーツ推進 室	株式会社フットボールクラ ブ水戸ホーリーホック	水戸ホーリーホック親子サッカー教室in那珂市	プロのコーチ指導のもと、ボール遊び・運動から、最後にはゲームを親子が一纏に行う。	令和7年10月13日	プロコーチの指導により、親子で楽しくボールを使って遊んだり、プレーをすることで親子の絆が深められた。
29	生涯学習課 スポーツ推進 室	Astemoリヴァーレ茨城「那 珂市の日」	市内特産品のLINE抽選会、市PRブースの設置、市内在住者無料招待を行う。 また、なかまロちゃん同席の上、副市長が挨拶と始球式を行った。	令和8年2月7日	来場した方に、那珂市がAstemoリヴァーレ茨城のフレンドリータウンであることを改めて周知し、身近に感じてもらうことができた。	
30	生涯学習課 図書館	常磐短期大学	図書館まつり	読書週間に合わせて実施する「図書館まつり」のイベント、親子でふれあう絵本・パネルシアター（読み聞かせ）開催協力	令和7年10月26日	読書活動推進につながったほか、図書館のPRにつながった。
31	生涯学習課 図書館	常磐短期大学	読み聞かせ研修会	図書館で活動する読み聞かせボランティアを対象に、知識や技術のスキルアップを目的とした研修会	令和8年2月21日	研修により、読み聞かせの技術の習得・向上を図ることができた。
32	全庁	茨城大学、常磐大学、茨城 キリスト教大学	各種委員等への教員・社員派遣	市の組織する各種委員会等の諮問機関に、教員や社員を派遣いただいた。	随時	専門的な知見から様々な意見をいただき、よりよい市政運営につながった。